

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

令和6年3月31日

（あて先）山鹿市議会議長

議員名 永田 壮弘



山鹿市議会政務活動費の交付に関する条例第5条の規定により、次のとおり報告します。

1 収入（政務活動費） 額 240,000 円

2 支出

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	75,930	宮古島市調査研究
研 修 費	113,100	研修会、地方議会サミット インターン生受入れ（トットジェイター）
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	113,160	新聞、書籍代
人 件 費	0	
事 務 所 費	12,000	タブレット通信費
合 計	314,190	

（注）事項欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

3 残額 金 0 円

（支出額が収入額を超えるときは0円と記入）

【調査研究費】

項目	金額	内訳	備考
宮古島市調査研究費	75,930	旅費 72,100円 友好都市締結記念交流会 3,500円 宮古島市地下ダム資料館 330円	7/20～7/22
合計	75,930		

政務活動費 調査研究報告書

山鹿市議会

永田壮弘

日 程	令和 5 年 7 月 20 日 (木) ～ 令和 5 年 7 月 22 日 (土)
場 所	沖縄県宮古島市
相手方	宮古島市議会総務財政委員会（下地茜委員長、前里光健副委員長、山下誠委員）、議会事務局職員 宮古島市未来創造センター職員、伊良部漁協（伊良波組合長）
参加議員 氏 名	永田壮弘
目的・内容 ・成果等	(目的) これまで宮古島市と本市とでは、中学校生の訪問や物産展の開催など、交流を深めてきた。更なる交流促進と両市の発展を図るため、「友好都市協定」を締結する運びとなった。その協定締結式に合わせ宮古島市を訪問し、両市の親睦交流を図るとともに、宮古島市で推進しているスポーツコンベンションを活用した地域活性化について調査研究する。
	(内容・成果) 令和5年7月21日（金） ● JTAドーム宮古島 宮古島市では、イベントの積極的な開催による観光振興及び地域経済の活性化を推進しているが、雨天、荒天候によるイベントの中止又は延期になる事態が発生しているため、全天候型ドーム施設『JTAドーム宮古島』を平成29年4月から供用開始した。 ドーム内部はイベントの内容に応じて、普段は人工芝だがポーターパネル設置により変換が可能で、多様な利用者のニーズに対応できるようになっている。運動会や老人クラブのゲートボール大会、フットサルなどのスポーツ大会だけでなく、企業社員旅行、修学旅行、各種式典など、様々な用途で多くの利用者が賑わっている。 また、宮古島市はスポーツ合宿も盛んだ。行政、宮古島市スポーツ協会などの団体で構成されるスポーツコンベンション推進協議会にて、その誘致は進められ、野球などの大人数の合宿は旅行代理店を通すなど、官民が一体となって誘致に取り組んでいる。 全日本トライアスロン宮古島大会は、宮古島市の名物大会として知られる。初開催から35年を超える歴史ある大会は、今では日本内外から1,500名の参加者を集う大会となり、大きな経済効果をもたらしている。 本市はカルチャースポーツセンターを有し、オムロンハンドボール、火の国サラマンダーズの拠点といったスポーツ盛んな地域である。スポーツコンベンションを活用した地域活性化の可能性を大いに秘めているのが本市である。所有する公共財産を最大限に活用し、官民連携のもと推進していきたい。

令和5年7月22日（土）

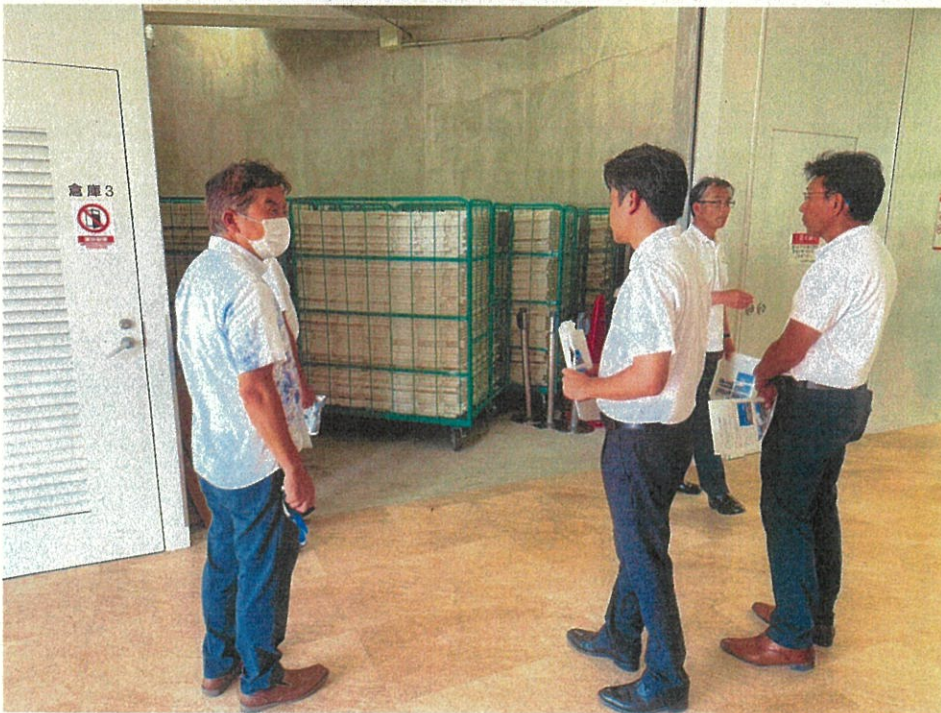
●宮古島地下ダム資料館 ～ 宮古島市未来創造センター

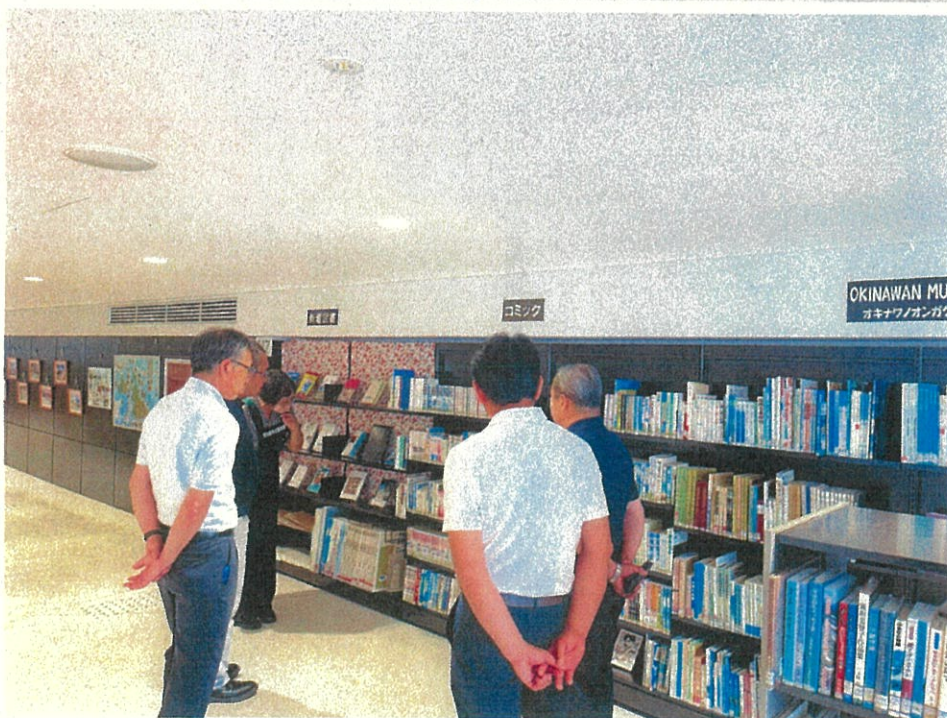
宮古島地下ダム資料館では、館長より詳しく説明を受けた。もともと、宮古島地表の土地は透水性の高い石灰岩のため、降水の多くが地下水へと流出してしまう。そのため、宮古島では農業用水のための水不足に苦しんでいた。それを解決する対策が、地下へと流れ込んだ水を地下に貯め込む「地下ダム」の実現でした。常識では地上ダムによる治水だが、島の土地の特徴を活かした対策に、感心した。「出来ない」理由を述べがちだが、「どうやったら出来るか」を示した良き事例である。本市における課題も、出来る方法を模索し実行、解決を図っていく、こうした前向きな発想が重要である。

宮古島未来創造センターは、図書館と公民館のもつ機能と効果を相乗的に発揮できる併設施設として、子どもから高齢者等、すべての市民や観光客等が気軽に集い、利便性が高く使い易く人間力・地域力の向上や暮らしに役立つ生涯学習拠点施設として建設された。宮古島市の人口約5万5千人に対して、入館者数は約14万人と多くの人々で賑わっている。

図書貸出手帳が銀行の通帳をイメージしており、読書は自分自身の貯金という考え方と、通帳を埋めていくといった、子どもの図書を借りる感情を向上させる工夫は見事であった。読書推進を図るこのような工夫は、本市においてはまだまだ不十分であると感じた。

また、機能を1施設に集約し複合的な施設にすることによって、維持管理費用も抑制され、利用者の利便性にも繋がる。本市運営にもいえる事であり、公共財産の効率的な運用を含め、市民目線に立った施策を推進するべきである。





領収証

No.

永田 壮 様

令和5年 7 月 14 日

金 額

¥ 72,100-

内

8%(税込・税抜)金額 消費税額等

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

但 ☒ 30% 宮古島宿泊代として
☐ 飲食料品等(軽減税率対象)

現金・カード・()

上記正に領収いたしました



〒861-0312 熊本県山鹿市鹿本町梶屋17-1

株式会社トラベルロード

電話 0968-36-9331

FAX 0968-36-9351

登録番号



HISAGO #787

領 収 証

山鹿市議会議員 永田 壮 殿

金 額 3,500 円也

但し、山鹿市宮古島市友好都市締結記念交流会の会費として

令和5年7月20日

宮古島市観光商工課

川平 敏光

一般入館券



◆ 通常 ¥330
 団体 ¥275

開館時間 9:00~17:00
 宮古島市地下ダム資料館

〒906-0103 沖縄県宮古島市城辺字福里1645-8
 TEL / FAX 0980-77-7547

本券は一枚につき一人一回まで有効です。
 本券の払い戻し、再発行はできません。

【研修費】

項目	金額	内訳	備考
自治体議会特別セミナー	7,000	受講料	4/13
令和5年度山鹿市議会研修会	3,000	講師謝金 熊本大学法学部教授 伊藤洋典 様	6/26
全国地方議会サミット2023	70,100	参加費 10,000円 旅費 58,100円 空港駐車場代 2,000円	7/5～7/6
ドットジェイピー会員費	33,000	期間 4/1～9/30	
合計	113,100		

政務活動費 研修報告書

山鹿市議会

永田壮弘

日 程	令和 5 年 4 月 13 日 (木)
場 所	玉名市民会館会議棟 住所：熊本県玉名市岩崎152-2
研 修 名	2023年 新人議員特別セミナーin玉名 『議員の資質向上と議会運営の基本』
参加議員 氏 名	永田壮弘
目的・内容 ・成果等	(目的) 二元代表制における議会の役割と、議員の資質向上に必要な一般質問、活動のポイント等を学ぶ。
	(内容・成果) 講師：自治体議会研究所 代表 高沖秀宣氏 議会の役割として、議会は住民の代表機関であり、多様な民意の反映が求められ、いかに「民意」を反映できるかが挙げられる。しかし、議決機関として只々、議決だけをしていればいいのか。議会は審議、議決、議案提出を通じ、議員及び委員会の議案提出、議案に対する修正動議、条例の制定改廃や予算の議決等、政策形成機能を担っている。地方分権が進展し、地方自治体の自己決定の領域が拡大する中、この政策形成機能の発揮が一層求められている。 そのためには、二元代表制を理解、追求し、いかに機能させるかが重要である。しかし、地方自治における二元代表制は首長にかなり強い権限を認める一方で、議会の権限は限定的になっているのが実情。そのような中で、執行部への質問だけでなく、議員同士の討議を中心とした議会運営など、戦略をもって首長優位のシステムに臨まなければならない。これまでの監視型議会から政策提言型議会への転換が重要である。議員を磨くことで議会が磨かれていく。そのために日々の研鑽に励みたい。

領 収 書

永く田 壮弘様

金 7,000 円

上記正に領収いたしました。

ただし、「自治体議会特別セミナー」受講料として。
テキスト代 2,000 円を含む。

令和5年 々 月 / 3 日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木545）

代表 高 沖 秀 宣  印

支 払 証 明 書

令和5年6月26日

永 田 壮 弘 様

金額 3,000 円也

件名 令和5年度山鹿市議会研修会講師謝金

支払先（者）

熊本大学法学部教授

伊藤 洋典 様

上記のとおり確かに支払いました。

山鹿市議会事務局局長 小 山



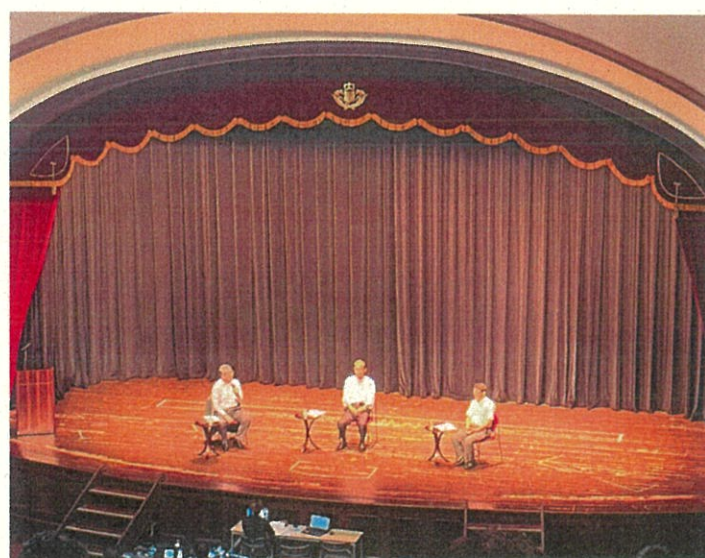
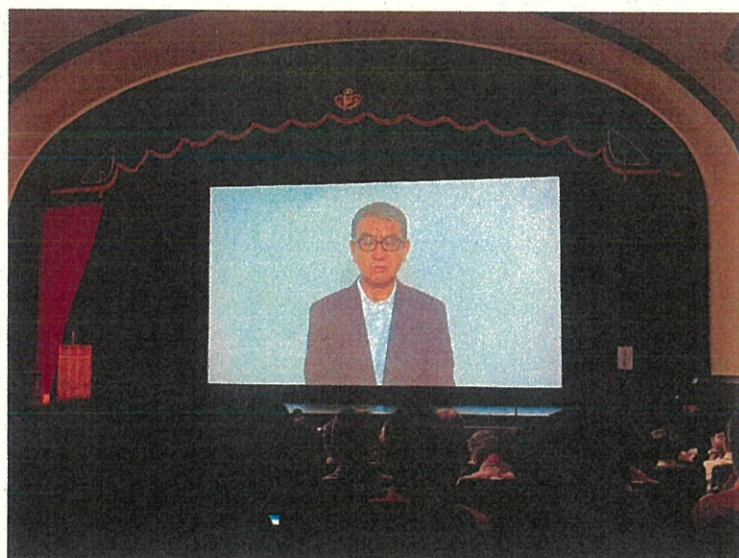
政務活動費 研修報告書

山鹿市議会

永田壮弘

日 程	令和 5 年 7 月 5 日 (水) ～令和 5 年 7 月 6 日 (木)
場 所	早稲田大学大隈講堂 住所：東京都新宿区戸塚町1
研 修 名	全国地方議会サミット2023
参加議員 氏 名	永田壮弘
目的・内容 ・成果等	(目的) コロナ禍で進んだ生活様式の変容、人口構成の変化による公共サービスの危機、進化する生成AIなどデジタル技術の革新、「地方分権」「マニフェスト」20年を経た新しい民主主義の再定義。 地方議会がこうした激変する時代にいかに立ち向かい、対応するのか。 地方議会こそが社会の激変に的確に対応し、地方から国を変えていくという決意のもと、全国各地の先進事例紹介、専門家や当事者との議論から今後の本市政策のために本研修会に参加する。
	(内容・成果) 令和5年7月5日(水) 13:00～18:00 ●『デジタルで変わる自治体・政策』 宮崎県都城市ではマイナンバーカードの普及こそがデジタル社会のインフラになると考え、その普及促進に力を注いだ。普及促進の戦略として、①申請しやすい環境の整備、②利活用の促進、③効果的な広報、を挙げ市民及び現場の声を聞き、政策立案をしている。 例えば、申請しやすい環境整備では、企業、介護施設、学校への出張申請補助。1人からでも自宅に伺い出張申請補助を行うための専用車両の導入。利活用の促進では、電子母子手帳サービス。避難所入所での活用。証明書コンビニ交付手数料の減額。その結果、マイナンバー普及率が日本一の96%まで普及している。これを基盤に令和5年度のデジタル関連事業は107事業、予算は令和元年比20倍の12億円と、デジタル政策を加速させている。本市においては普及率72%と全国平均にも満たしておらず、今後、デジタル化を推進していく上では普及率向上も必要である。市民サービス向上のために今回の学びを今後活かしていきたい。 ●『オンラインとデジタルを活かす』 茨城県取手市議会でのデジタル・オンラインの活用についてお話をいただいた。取手市議会では官民学連携で「会議の見える化」、「オンライン併用による市民意見交換会」に取り組まれている。 「会議の見える化」は、議会の生配信時にAI音声認識によって、リアルタイムで字幕配信を行うといった、視聴者には大変分かり易い技術が採用されている。また、会議録では会議で発言が多いワードが一目で分かるシステムを導入。どういった内容の議論がなされているか単語だけでも読み取れます。 「オンライン併用による市民意見交換会」、市役所、市内公民館、自宅などの会場とオンラインで接続し、テーマをもとに意見交換を実施。会場に行かなくとも、その場で手軽に会議に参加できることで高評価を得ているようだ。 本市では、議会のリアル配信すらできていない。議会として市民に情報発信する責任があり、システムを構築する必要があると同時に、いかに分かり易く提供できるかが重要であると感じた。

研 修 名	全国地方議会サミット2023
目的・内容 ・成果等	(内容・成果) ●『デジタルが拓くあたらしい民主主義』 茨城県つくば市は令和4年4月、国家戦略特区「スーパーシティ」として内閣府より指定され、デジタルの活用と規制・制度改革を一体的に推進し、新たなサービスを実現することで、未来社会の先行実現と、生活に関わる様々な分野における地域課題の解決を目指している。 スーパーシティ特区は、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」の実現を目指すデジタル田園都市国家構想の先導役として位置づけられている。 その取り組みは、学校での体調管理デジタル化、ロボット活用（荷物配送等）、など多岐にわたっているが、特にインターネット投票の試験運用は興味深い。本人確認とセキュリティ確保が一番の課題となるが、それらを解消するのがマイナンバーカードの活用である。インターネット投票は昨今の全国的な投票率低下の歯止めに一役を担う可能性があり、他人事としてではなく本市においても意識しておく必要がある。 令和5年7月6日（木）10：00～16：00 ●『政策議会の一般質問』 北海道別海町では、市民からの意見を聴取する議会モニター制度から、「一般質問の登壇議員数の不足」が指摘された。それを受けて、一般質問と委員会調査について研修を重ね、一般質問検討会議を設立。一般質問検討会議では全議員で各質問の長所や改善点を討議、意見交換を実施し、一般質問の質の向上を図っている。 その結果、質問から政策に繋がるなど、多くの成果が出ている。また、登壇者の増加に加え、傍聴者も増加しているようだ。傍聴者の数は議会への関心度を示す数値ともいえる。北海道鷹栖町では、傍聴の案内文を週刊誌の見出しに見立て、市民の議会に対する関心を引き立てる工夫がされてた。本市においては傍聴者は多いとは言えない状況だ。広報の工夫や配信方法の充実を図り、先進地に習った議会改革が必要である。 ●『自治体監査と議選監査委員を活かす』 自治体監査委員は、平成30年の地方自治法改正までは識見を有する者と議員中から選出する者としていた。しかし、法改正後の委員構成はそれに限らず、各自治体に委ねられ、議員選出監査委員のあり方が全国で議論が始まった。そのような中、議員選出廃止は全国自治体の約4%に留まっており、議員選出監査委員をうまく活用する動きが見られている。 鎌倉市では、本会議で決算議案上程の祭、決算審査に対する意見を議選監査員から述べるなど、議論の場での監査結果の活用を検討されている。本市においても、議選監査員からなる監査制度を運用しており、監査委員からの定期報告、その報告に伴う議論への発展など、議選監査員の活用を検討していきたい。 ●『政策つよい議会をつくる』 大津市議会は2015年8月に全国で初めて、議員任期4年間に行う政策立案と、議会改革の内容・工程を定めた「議会版実行計画」である「大津市議会ミッションロードマップ」を策定した。その目的は議会基本条例の具現化。大津市議会ミッションロードマップの場合、特に条例制定を必要とする政策を中心に、政策検討会議で議員間討議が行われ、実行テーマが選定される。進行管理は議会運営委員会で行うとともに、毎年度末に議会としての自己評価を行う。さらに、最終年度には全体の成果についての外部評価を公表し、次の選挙で市民からの審判を受けるといふ、議員任期単位での政策サイクルを確立した。 二代表制の一役を担う議会については、従来の監視機能だけでなく、政策立案機能を発揮することが求められている。市民福祉の向上を果たすべく、自治体の未来を考えた議論が重要であり、そこには政策条例制定を積極的に進めていかなければならない。



領収データ - 全国地方議会サミット2023 (7/5-6@早稲田大学大隈講堂&オンライン)

発行日 2023年5月31日

宛名 ナガタ タケヒロ

合計 ￥10,000

但し チケット代金

注文日 2023年5月31日

注文番号 21137535

主催者 ローカル・マニフェスト推進連盟 (ローカル・マニフェスト推進連盟)

イベント名 全国地方議会サミット2023 (7/5-6@早稲田大学大隈講堂&オンライン)

領収証

No. _____

永田壮弘 様

令和5年 6月 7日

金額	
¥	58100-

内 8%(税込・税抜)金額 消費税額等

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

但 ☒ 7/5-6 ANA新着泊セ代として
☐ 飲食料品等(軽減税率対象)

現金・カード・()

上記正に領収いたしました



〒861-0312 熊本県山鹿市鹿本町梶屋17-1

株式会社 トラベルロード

電話 0968-36-9331

登録番号 0968-36-9351



HISAGO #787

熊本国際空港株式会社
 阿蘇くまもと空港駐車場
 TEL 096-232-3670

領収証

精算機 #09 P 精算No. 0000092
 発券機 #02 発券No. 020253
 入庫時刻 2023年 7月 5日(水) 06:40
 精算時刻 2023年 7月 6日(木) 21:22
 駐車時間 1日 14:42
 駐車料金 A料金 2,000円
 合計 2,000円
 現金領収額 2,000円
 お預り 2,000円
 お釣り 0円

またのご利用をお待ちしております。

会員承認書

過日受け付けました会員申込につきまして、下記の通り承認致します。
本承認書は会員証明書となりますので、大切に保管してください。

永田壮弘 様

会員区分: 議員会員(市区町村議会議員)

会員期間: 2023 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 9 月 30 日

特定非営利活動法人 ドットジェイピー
〒102-0083
東京都千代田区麹町2-10-2
プレミアムオフィス麹町304号室
TEL: 0120-098-214
FAX: 03-6272-3556



領 収 証

永 田 壮 弘 様

NO. 51258

¥ 33,000 -

但し 議員 会 費 費 と し

令和5年 9 月 7 日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税 3,000 -

現 金

小 切 手

特定非営利活動法人ドットジェイピー

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオフィス麹町304号



【資料購入費】

項目	金額	内訳	備考
くまもと経済購読料	19,500	14,625円 (R5年4月～12月) 4,875円 (R6年1月～3月)	
(株)日本教育新聞	33,000	5,500円 (R5年4月～R5年5月) 27,500円 (R5年6月～R6年3月)	
しんぶん赤旗	11,160	R5年4月～R6年3月	
熊日新聞	43,200	R5年4月～R6年3月	
全国農業新聞	6,300	R5年7月～R6年3月	
合計	113,160		

御 請 求 書

861-0382
山鹿市方保田827

610036

永田 社 様

様

くまもと経済・(株)地域情報センター

〒860-0025 熊本市中央区紺屋町1-2-2
TEL (096) 351-3333 FAX (096) 326-4259
振込先 肥後銀行 紺屋町支店 (普・1241840)
熊本銀行 下通支店 (普・2132788)
熊本第一信用金庫 本店 (普・0719918)
口座名義 (株)地域情報センター



毎度お引立て有難うございます。下記の通りご請求申し上げます。

日付	伝票番号	お客様コード	担当
04/11/30		610036	

区分	商 品 名	単位	数 量	単 価	金 額	備 考
	くまもと経済・(株)地域情報センター 09号~510号				19,500	
					0	

09号迄予約を
場合、自動更新

すがご連絡がない

税 抜 額	消 費 税 額	合 計
17,728	1,772	19,500

ご 利 用 明 細 票

お取扱日	店 番	取 扱 番 号
04-12-14	71019	A93120007
取扱店	くまもと経済・(株)地域情報センター	
払込口座	くまもと経済・(株)地域情報センター	
払込金額	*19,500	料金 *110

口座番号	019607
振替番号	18469
株式会社 地域情報センター	
〒860-0025 熊本市中央区紺屋町1-2-2	
お振込み先	永田 社 様
ご依頼人	永田 社 様
日 付	04/11/30

振替受付票
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
料金には、消費税等が含まれています。
(ゆうちょ銀行)

入金額 *20,000
おつり *390

年末年始は一部サービスを休止します。詳しくは当行Webサイトへ。

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

R5年分

(R5年4月~12月)

14,625円

御 請 求 書

861-0382
山鹿市方保田827

610036

永田 壮弘

様

くまもと経済・(株)地域情報センター

〒860-0025 熊本市中央区紺屋町1-2-2
TEL (096) 351-3333 FAX (096) 326-4259

振込先 肥後銀行 紺屋町支店 (普・1241840)

熊本銀行 下通支店 (普・2132788)

熊本第一信用金庫 本店 (普・0719918)

口座名義 (株)地域情報センター 登録番号 T9330001002953

情報
多報
印セ

日 付	伝票番号	お客様コード	担 当 者
06-02-29		610036	

毎度お引立て有難うございます。下記の通りご請求申し上げます。

区分	商 品 名	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
	くまもと経済購読料 (R6.1月~12月) (10%税込) 511号~522号				19,500 0	

再 入金処理に10日間ほど要します。
いれ違いでご入金の場合はご了承下さい。

税 抜 額	10%消費税額	合 計
17,728	1,772	19,500

ご 利 用 明 細 票

お取扱日	店 番	取 扱 番 号
06-03-13		A93140004
取扱店		
払込口座		
払込金額	*19,500	料金 *0

口座振替
019607
18469
株式会社 地域情報センター
〒860-0025 熊本市中央区紺屋町1-2-2
TEL (096) 351-3333 FAX (096) 326-4259
ご依頼人 永田 壮弘
印 日 附 印

振替受付票
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
料金には、消費税等が含まれています。
(ゆうちょ銀行)

入金額 *20,000
おつり *500

通帳・カードの磁気修復や担保定額
・定期貯金のお手続きもATMで!

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

R6年分

(R6年1月~3月)

4,875円

領 収 証

山鹿市議会 無所属
永田 壮弘 様
(コード: )

金 額 : ￥33,000-

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2022年6月 ~ 2023年5月

支払方法 : コンビニエンスストア払い

領収日 : 2022/5/17

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社
東京都港区白金台3-2-10
TEL 03-3280-7025

印 収
紙 入



扱
者
印

R54分 (R544月~5月)

5,500円

領 収 証

山鹿市議会 無所属

永田 壮弘

様

(コード:



)

金 額 : ￥33,000-

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2023年6月 ~ 2024年5月

支払方法 : クレジットカード決済

領収日 : 2023/6/19

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社
東京都港区白金台3-2-10

TEL 03-3280-7025



印 収
紙 入



扱
者
印

R54 6月~R64 3月. 27,500円

永田 壮 様		日本共産党発行の しんぶん 赤旗
新聞・雑誌名	部数	金額
しんぶん赤旗日曜版		1,160 円
2023年4月~2024年3月		1 年 0 月分
12ヵ月分		
〒861-1371 上記の金額たしかにいただきました。 菊池市 ありがと天郷寺 85 番地		
TEL0968-25-5860 FAX25-5638		
日本共産党北部地区委員会		
領収日	/	振替

領 収 証

No. _____

永田 壮 様 6 年 3 月 26 日

★ ￥43,200 -

但 新聞代として(R5.4月~R6.3月分)

上記正に領収いたしました

内 訳	
税抜金額	40,000
消費税額等(8%)	3,200

有限 熊日新聞山鹿南販売センター
会社 熊本県山鹿市山鹿439番地
電話 0968-43-3303
登録番号: T2330002018451

コクヨ ウケ-78

領収書	
永 田 壮 様	令和6年3月22日
¥ 6,300 -	
但し、全国農業新聞代 令和5年7月~令和6年3月分	
上記のとおり、領収いたしました	
山鹿市農業委員会	

【事務所費】

項目	金額	内訳	備考
タブレット端末通信費	12,000	令和5年度分	
合計	12,000		

山鹿市 納付通知書兼領収証書

年度 令和 5年度	会計 1	繰越 現年度	款 21	項 6	目 1	節 1	細節	主管課 議会事務局
--------------	---------	-----------	---------	--------	--------	--------	----	--------------

住所 〒861-0382
熊本県山鹿市方保田
8 2 7 番地

氏名 永田 壮弘 様



通知書番号 259675	調定番号 100002116	納付額 12,000 円
発行日 令和 6年 3月14日	摘要 タブレット端末通信費（令和 5年度分）	

納入期限日

上記の金額を領収しました。

上記の金額を納付してください。

令和 6年 3月14日

山鹿市長

早田 順一



納 付 場 所

- ・山鹿市役所（本庁・市民センター）
- ・肥後銀行
- ・熊本第一信用金庫
- ・鹿本農業協同組合
- ・熊本銀行
- ・九州労働金庫



熊本県山鹿市

※この納付通知書兼領収証書は5年間大切に保管してください。（納 付 者 保 管）